

栃木県立小山高等学校科学部の活動方針及び年間活動計画等

顧問名	高瀬文秀、峯 敬治、岸 香織、河原加代	
目標	○部活動を通して、自己の力でよりよい学校生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育成する。 ○多様な他者と協働する上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身につける。 ○テーマの設定やグループ研究を通して課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成をはかったり、意思決定したりすることができるようになる。 ○校内でのポスター展示発表にむけて、見通しを持って観察・実験を行い科学的な探究の方法を学ぶとともに、主体的・対話的で深い学びの実現を図る。	
活動方針	○自己肯定感や責任感、連帯感などを大切に育て、部員一人ひとりの感性を基盤として熟考する必要性を実感するとともに、必要に応じて地域社会や大学などと協働する楽しさを体感する。 ○科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する技能の向上を図る。 ○ポスター発表などプレゼンテーションを通して、自己実現を図る。	
休養日		
活動時間	○毎週木曜日放課後18:30まで、および随時。	
月		その他
4月	テーマ設定	
5月	観察・実験の計画および実施	
6月		
7月		
8月		
9月	ポスター中間発表（部内）	
10月		
11月		
12月		
1月	ポスター校内展示発表	
2月		
3月	レポート作成	